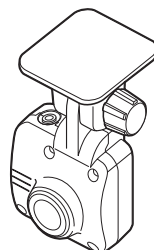


別体カメラ GDO-51

取扱説明書



この度は、本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品を正しくご使用いただくために、本書をよく読み、
正しくご使用ください。また本書は大切に保管してください。

[全国自動車用品工業会会員][一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員][東京都自動車部品組合会員]

製造元 **セルスター工業株式会社**

本製品の適合機種については弊社HPの接続対応表をご覧ください。
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf



■安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。
●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ 危険** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
- ⚠ 警告** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- ⚠ 注意** 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。
*物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- !** この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- 🚫** この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- ⚠** この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠ 危険

- !** 運転中に本機を操作しないでください。
*交通事故の原因となります。操作する場合は、必ず車を安全な場所に停止させ操作してください。
- !** 本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。
*事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。
- 🚫** 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
*ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
- 🚫** 水につけたり、水をかけたり、またぬれた手では絶対に操作しないでください。
*火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

- !** 本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態でおこなってください。
*車両のキーがONの状態を取り付けると、感電および故障の原因となります。
- 🚫** 本機の結合部分などの穴やすき間にはピンや針などの金属を入れないでください。
*誤って差し込まれた場合は、すぐ使用を中止し取り除いてください。火災、感電、および故障の原因となります。
- 🚫** 本機から煙が立つ、異臭がするなどの問題が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
*火災などの原因となります。
- 🚫** 本機を急激に温度が上昇する場所に長期間放置しないでください。
*製品の変形および火災、爆発の原因となります。
- 🚫** コードを外すときは、必ずプラグ部分を持って外してください。また破損やキズが付いたコードは使わないでください。
*コードが損傷したまま使用すると、感電および火災の原因となります。
- 🚫** 本機の表面はシンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質または有機溶剤で拭かないでください。またゴムとビニールなどを長期間接触させないでください。
*表面の変質や塗料がはげることがあり、故障および火災の原因となります。
- ⚠** 本機を長時間動作した場合、レンズ部分が発熱します。直接手で触れないでください。
- ⚠** 本機は、ガラス面またはリヤトレイ表面に正しく取り付けてください。
ガラス面またはタッチボード表面をきれいに拭いたあと、本機を正しく確実に取り付けてください。
*正しく取り付けていない場合、本機がガラス面またはタッチボード表面から外れ運転中に交通事故が発生する可能性があります。

⚠ 注意

- !** 本機に強い衝撃を与えないでください。
*衝撃により製品の破損や故障の原因となります。
- !** 本機の近くに磁性性がある物を置かないでください。
*製品の誤作動および故障の原因となります。
- 🚫** 本機の分解、修理、または改造を絶対にしないでください。
*故障の原因となり保証を受けることができません。
- 🚫** 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 🚫** 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
*結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

■使用上の注意

- ・本製品は防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・ガラスの表面は綺麗にしてください。ほこりや異物による乱反射や屈折現象の発生で正しく映し出せない場合があります。
- ・本製品は広角レンズを使用しており実際の距離感とは異なる場合があります。
- ・カメラレンズが凍結したり、汚れた場合、先の尖ったもので擦らないでください。本製品の故障の原因となります。
- ・LED方式の信号機では画面がちらつく（フリッカー）ことがあります。

■仕様・定格

撮像素子：	200万画素 1/2.9型 カラー CMOSセンサー	動作温度範囲：	-10℃ ~ +60℃
フレームレート：	30fps、10fps *タイムラプス録画は1秒に1フレーム	サイズ：	34.5(W)X16(D)X67(H)mm(突起部含まず)
視野角：	水平117°、垂直62°、対角141°	本体重量：	27g
F値：	2	保証：	1年
最低被写体照度：	3LUX		

■アフターサービスについて

●修理に必要なもの

- ・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- ・修理する製品

●保証書と修理受付票のご記入に関して

<保証期間中>
本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

*保証期間中であっても有償修理となる場合があります。保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項(製品名、お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理が出来なくなる場合があります。

<保証期間が過ぎているとき>
修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

●修理をご依頼される前に

- ・本書をよくお読みいただき、取り扱いに問題ないか確認してください。
- ・セルスター工業ホームページ「お客様サポート」-「よくあるご質問(FAQ)」をご確認ください。
- ・セルスター工業ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

■お客様相談窓口

●電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス
[受付時間] 9:00~18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

0570-006867 (ナビダイヤル)

0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合：0570-006867

●修理の流れ

ご不明な点は、弊社 カスタマーサービスにご連絡ください。
修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

<修理品の送付先>

セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場 1608-5
TEL.0120-75-6867

*ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

*セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

*修理品などをお送り頂く際の送料に関してはお客様負担となります。あらかじめご了承ください。

*名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00~18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

●メールでのお問い合わせ

セルスター工業ホームページのよくあるご質問(FAQ)より質問を送付してください。

<https://faq.cellstar.co.jp>



■保証規定

- | | |
|--|---------------------------------|
| ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損 | ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化 |
| ②誤用・乱用および取扱不注意による故障 | ⑥保存状態が適切でなかった場合 |
| ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障 | ⑦業務目的でご使用になられた場合 |
| ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障 | ⑧本証の提示がない場合 |
| | ⑨本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合 |

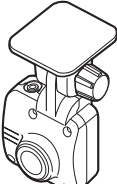
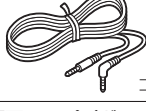

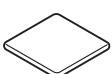

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの随時的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

■修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。

■ 付属品の確認

はじめに付属品の確認をおこなってください。

<input type="checkbox"/> 別体カメラ  マウントベース一体型	<input type="checkbox"/> カメラ接続コード  コード長：9.0m <input type="checkbox"/> 両面テープ（ガラス用） 	<input type="checkbox"/> 両面テープ（リヤトレイ用）  <input type="checkbox"/> 取扱説明書（本書） 
---	--	--

■ 本製品を取り付ける前の確認

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

⚠ 取り付けの注意点

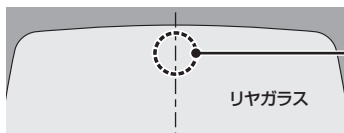
- ・リヤのサンシェードなど取り付けに問題がないことを確認してください。
- ・両面テープの貼り付け面がリヤガラスの熱線と重ならないように取り付けてください。
- ・リヤガラスにプライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・ラジオアンテナやGPS、地デジアンテナ付近にカメラ接続コードを配線すると、これらの受信感度が下がる場合があります。
- ・リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けください。
- ・リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画記録映像が見づらくなる場合があります。
- ・エアバックの動作や運転の妨げにならない位置に取り付けください。
- ・ハイマウントストップランプの光や、後続車両のライトにより録画した映像が見づらくなる場合があります。
- ・取り付けにより車両に問題が発生した場合、弊社は一切の責任を負いません。

■ 本製品の取り付け例

● リヤガラスに別体カメラを設置する場合

取付位置（正面）

・図のように後方を遮ることがないように取り付けください。

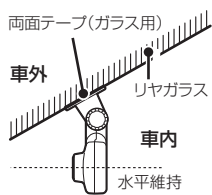


リヤガラスの熱線を避け中央位置に設置すると、最適な録画映像を得ることができます。

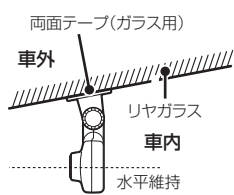
取付位置（側面）

- ・図のように後方を遮ることがないように取り付けください。
- ・別体カメラが取り付けられた状態で、図のように別体カメラが水平を維持するように取り付けください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。
- ・取り付け場所によっては、リヤガラスの熱線やプライバシーガラスが映像の邪魔となる場合があります。

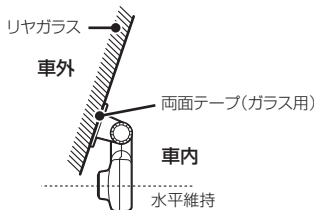
● 一般的な乗用車



● リヤガラスが寝ている車



● ワンボックスやトラックなど

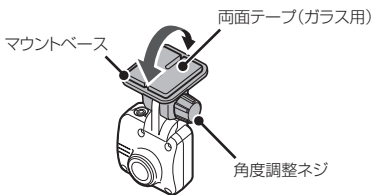


1 両面テープ（ガラス用）を使用してリヤガラスに取り付ける。

* 推奨の取り付け位置を参照して、熱線を避けて取り付けください。

2 角度調整ネジを右側にまわして別体カメラの角度を調整する。

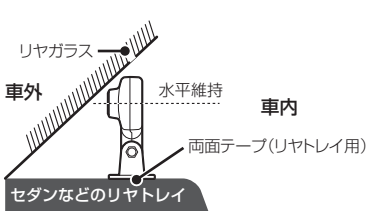
* 角度調整ネジを緩めると別体カメラの取り付け角度を調整できます。



● セダンなどリヤトレイに別体カメラを設置する場合

取付位置（側面）

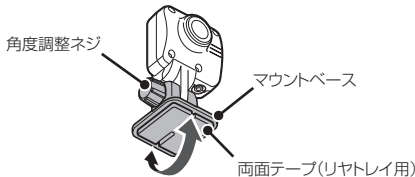
・図のように後方を遮ることがないように取り付けください。



1 両面テープ（リヤトレイ用）を使用してセダンなどのリヤトレイに取り付ける。

2 角度調整ネジを右側にまわして別体カメラの角度を調整する。

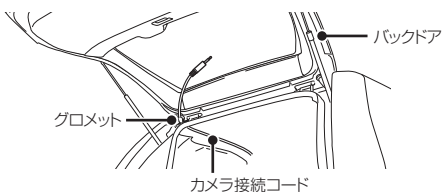
* 角度調整ネジを緩めると別体カメラの取り付け角度を調整できます。



■ ドライブレコーダー本体と別体カメラを接続

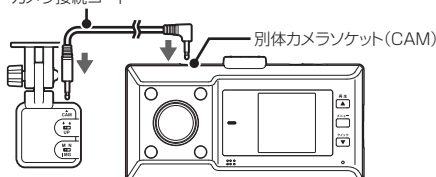
1 別体カメラに接続するカメラ接続コードを配線する。

* バックドアがある車は、カメラ接続コードをグローメット内に通して配線してください。



2 カメラ接続コードでドライブレコーダー本体と別体カメラを接続する。

カメラ接続コード
別体カメラソケット (CAM)



*ドライブレコーダー本体のイラストはモデルにより異なります。

⚠ 注意

- ・カメラ接続コードのプラグを奥までしっかりと差し込んでください。
- ・付属のカメラ接続コードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。
- ・本製品とドライブレコーダーの接続については、ドライブレコーダー付属の取扱説明書を参照して正しく接続してください。

■ 別体カメラの設定

別体カメラの設置場所に合わせて別体カメラの設定を変更します。

	上下切りかえスイッチ ↑：マウントベースを上にした向きの映像（リヤガラス向け）で記録 ↓：マウントベースを下にした向きの映像（リヤトレイ向け）で記録 正像鏡像切りかえスイッチ N（正像）：実際に見たままの映像（正像）で記録 M（鏡像）：左右反転した映像（鏡像）で記録
--	--

修理受付票

ご依頼される前に必ず本書をお読みいただき、修理受付票と保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名： ご自宅電話番号： FAX番号：	ご住所：
日中ご連絡可能な電話番号： <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
ご購入日： 同梱した付属品：合計（ ）点	お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡 * 不要を選択の場合、お見積り金額はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。 具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。
修理品返却先 * 上記住所以外への返却の場合にご記入ください。	
お客様名： ご自宅電話番号：	ご住所：